

福祉生活病院常任委員会資料

(令和3年8月20日)

【件名】

- 1 新型インフルエンザ等対策特別措置法第24条第9項による要請について
(新型コロナウイルス感染症対策総合調整課) . . . 2
- 2 新型コロナウイルス感染症への対応について
(新型コロナウイルス感染症対策推進課) . . . 3
- 3 新型コロナウイルスワクチン接種に向けた取組状況について
(新型コロナウイルスワクチン接種推進チーム) . . . 6

新型コロナウイルス感染症対策本部事務局

新型インフルエンザ等対策特別措置法第24条第9項による要請について

令和3年8月20日

新型コロナウイルス感染症対策総合調整課

県内での新型コロナウイルス感染症の急激な感染拡大に対応するため、新型インフルエンザ等対策特別措置法第24条第9項に基づく感染拡大地域の飲食店等への営業時間短縮要請及び県民への不要不急の外出を控えること等の要請を行ったので報告します。

1. 米子駅前・米子市繁華街の飲食店等への営業時間短縮要請

- ・対象区域：米子駅前及び米子市繁華街
- ・対象店舗：飲食業許可を取得している飲食店・喫茶店等
※宅配・テイクアウト、宿泊者のみを対象とするホテル・旅館の食堂、イトインスペースを有するスーパー・コンビニ、ネットカフェ等を除く
- ・要請内容：営業時間の短縮(営業は午後8時まで、酒類オーダーは午後7時まで)
- ・要請期間：7月21日(水)～8月3日(火)(14日間)
- ・要請結果：県・米子市合同による見回りの結果、約94%の飲食店が時間短縮・休業に協力。
※対象区域の飲食店のうち、テイクアウトなど対象外店舗・所在不明の店舗を除いた500店舗の状況
時間短縮要請後、西部圏域での新規陽性者数はピーク時から半減し、飲食店に起因する感染も減少したことから8月3日をもって時間短縮要請を終了。

2. 不要不急の外出及び県境をまたぐ移動の自粛に係る協力要請

- ・要請対象：県内全域
- ・要請内容：通院、通勤、生活必需品の買い出しなど必要なものを除き、不要不急の外出を控えること及び県境をまたぐ移動はできるだけ控えること
- ・要請期間：8月3日～9月12日まで(41日間)

3. 鳥取市繁華街の飲食店等への営業時間短縮要請

- ・対象区域：鳥取市繁華街
- ・対象店舗：飲食業許可を取得している飲食店・喫茶店等
※宅配・テイクアウト、宿泊者のみを対象とするホテル・旅館の食堂、イトインスペースを有するスーパー・コンビニ、ネットカフェ等を除く
- ・要請内容：営業時間の短縮(営業は午後8時まで、酒類オーダーは午後7時まで)
- ・要請期間：8月9日(月)～22日(日)(14日間)
- ・要請結果：県・鳥取市合同による見回りの結果、約91%の飲食店が時間短縮・休業に協力
※対象区域の飲食店のうち、テイクアウトなど対象外店舗・所在不明の店舗を除いた505店舗の状況
時間短縮要請後、東部圏域での新規陽性者数はピーク時から半減し、飲食店に起因する感染も減少したことから8月22日をもって時間短縮要請を終了。

参考：新型インフルエンザ等対策特別措置法第24条第9項
(都道府県対策本部長の権限)

9 都道府県対策本部長は、当該都道府県の区域に係る新型インフルエンザ等対策を的確かつ迅速に実施するため必要があると認めるときは、公私の団体又は個人に対し、その区域に係る新型インフルエンザ等対策の実施に関し必要な協力の要請をすることができる。

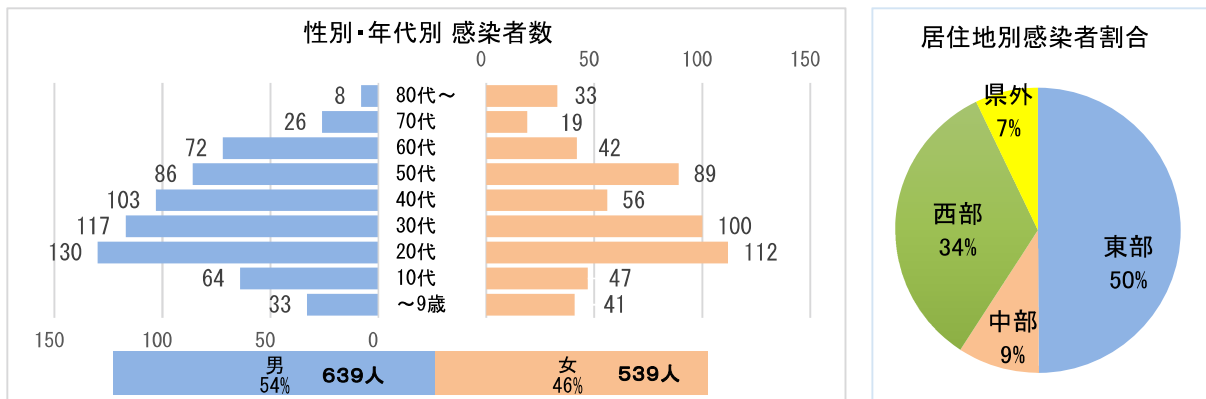
新型コロナウイルス感染症への対応について

令和3年8月20日
新型コロナウイルス感染症対策推進課

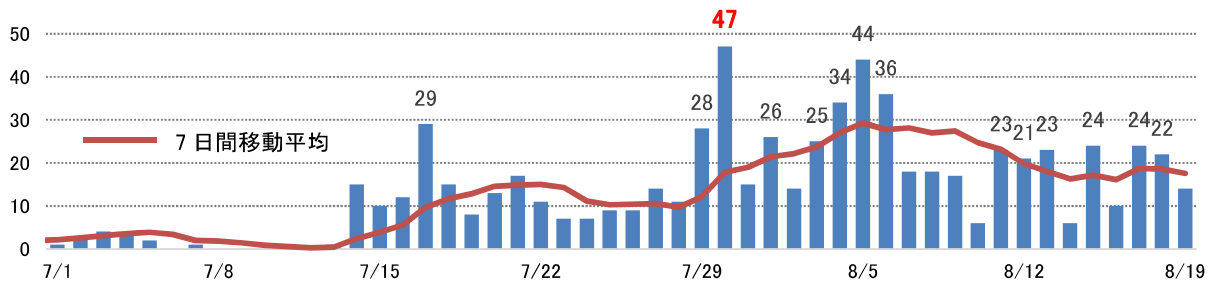
1 県内における感染者の発生状況

(1) 累計感染者数（8月19日現在、発表日ベース）

1178名（鳥取市保健所624名・倉吉保健所112名・米子保健所442名）



(2) 感染者数の推移（令和3年7月1日以降）



(3) クラスタ発生状況（令和3年7月1日以降）

番号	確認日	発生施設（※1）	所在地	陽性者数（※2）
13 例目	R3. 7. 17	飲食店	米子市	12人（31人）
14 例目	R3. 7. 19	民間企業の事務所	米子市	7人（10人）
15 例目	R3. 7. 25	接待を伴う飲食店	米子市	6人（8人）
16 例目	R3. 7. 29	Stayvia（ステイヴィア）	鳥取市	48人（83人）
17 例目	R3. 7. 29	ライブ演奏のある飲食店	鳥取市	9人（14人）
18 例目	R3. 8. 2	放課後児童クラブ	鳥取市	8人（16人）
19 例目	R3. 8. 5	接待を伴う飲食店が入居するビル及び社員寮	鳥取市	23人（31人）
20 例目	R3. 8. 6	UP STAGE（アップステージ）（接待を伴う飲食店）	鳥取市	18人（21人）
21 例目	R3. 8. 13	デイサービス施設	鳥取市	6人（11人）

（※1）クラスタ条例に基づき施設名公表した事例のみ施設名を記載

（※2）陽性者数のカッコ内は関連する陽性者を含めた人数

2 変異株スクリーニング検査状況（令和3年7月1日～8月15日）

陽性者 公表件数	スクリーニング 検査件数(A)	変異株(疑)陽性件数(B)		割合(B/A)	
		N501Y	L452R	N501Y	L452R
628	550	168	367	31%	67%

【衛生環境研究所におけるゲノム解析実施状況】（令和3年7月1日～8月15日）

解析件数	結果
137件	アルファ株：42件、デルタ株：95件

3 各種警戒情報の発令状況（8月19日現在）

- (1) デルタ株感染警戒情報
 厳重警戒区域：全県に発令中
- (2) 新型コロナ感染増大警戒情報
 厳重警戒レベル：全県に発令中
- (3) 新型コロナ警報

地区	注意報	警報	特別警報
東部	-	8/16～	(7/30 発令、8/16 警報へ移行)
中部	-	8/10～	(7/30 発令、8/10 警報へ移行)
西部	-	8/6～	(7/19 発令、8/6 警報へ移行)

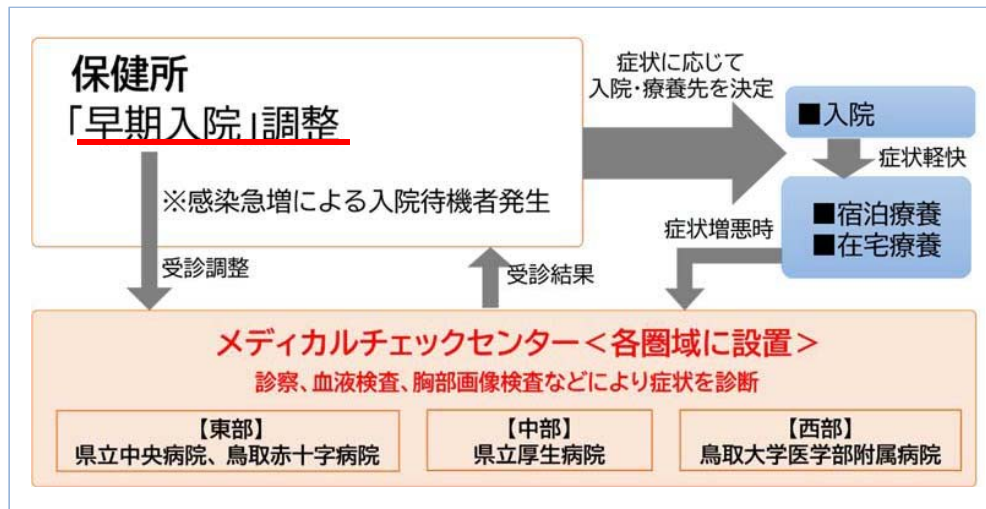
4 医療提供体制

- (1) 入院受入体制
 - ・病床確保段階を最終段階に引き上げ、専用病床を追加確保（6月末：264床⇒8/19：299床）
 - ・県トリアージセンターが圏域を越えた入院・搬送を調整
- (2) 宿泊療養体制
 宿泊療養施設の収容能力を倍増（8月1日～）

東部	中部	西部	合計
66室	35室	40室⇒170室	141室⇒271室

- (3) メディカルチェックセンターの設置（7月下旬）

入院による治療を原則としつつ、感染者急増により入院待機者が発生した場合は、圏域ごとに開設したメディカルチェックセンターでメディカルチェックを実施し、病状を評価した上で保健所が入院・療養先を決定



【参考】政府分科会提言指標の状況（8月19日現在）：本県はステージⅢ相当

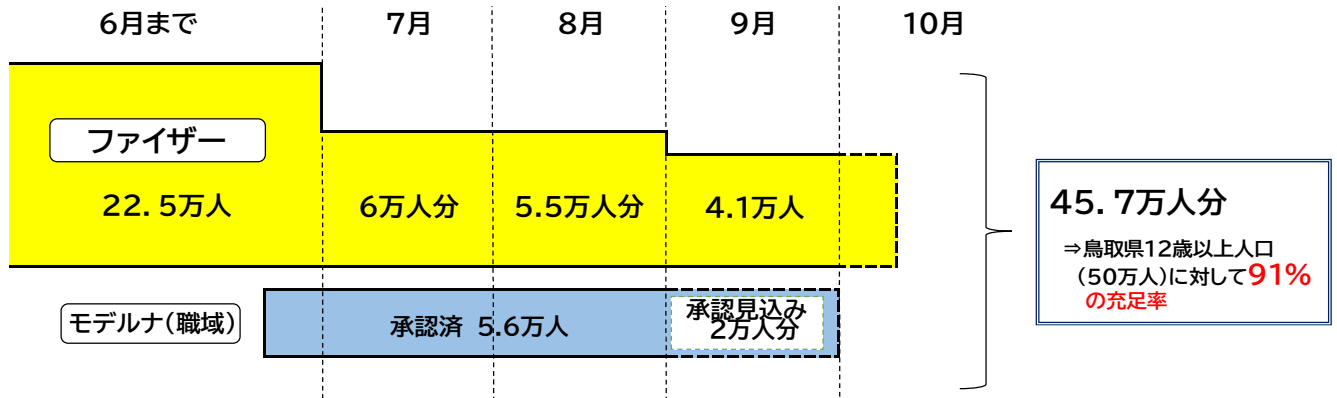
指標				鳥取県		ステージⅢ 指標目安	ステージⅣ 指標目安
医療提供 体制等の 負荷	①医療の ひっ迫 具合	入院医療	確保病床 使用率	31.4% (103/328 床)	東部 33.3% 中部 16.7% 西部 35.9%	20%以上	50%以上
			入院率 (入院者/療養者)	41.5% (103/248 人)	東部 25.5% 中部 47.6% 西部 78.8%	40%以下	25%以下
		重症者用 病床	確保病床 使用率	6.4% (3/47 床)	東部 17.6% 中部 0% 西部 0%	20%以上	50%以上
	②療養者数(対人口 10 万人) ※県人口 55.6 万人で計算			44.6 人 (実数 248 人)	東部 71.5 人 中部 21.0 人 西部 28.6 人	20 人以上	30 人以上
感染状況 ※8/13～ 8/19 発表 分	③PCR 陽性率(直近1週間)		3.4% (123/3,632)	-	5%以上	10%以上	
	④新規陽性者数(対人口 10 万人/週)		22.1 人 (実数 123 人)	東部 34.7 人 中部 9.0 人 西部 15.6 人	15 人以上	25 人以上	
	⑤感染経路不明割合(直近 1 週間)		21.1% (26/123 人)	-	50%以上	50%以上	

新型コロナウイルスワクチン接種に向けた取組状況について

令和3年8月20日

新型コロナウイルスワクチン接種推進チーム

1 鳥取県へのワクチンの供給状況



2 市町村における接種

(1) ワクチンの国からの供給状況

区分	期間	数量	各市町村への配分数
第1クール ～ 第12クール	4/5～の週 ～ 8/23～の週	554箱 (636,480回分)	鳥取市 156箱 八頭町 19箱 南部町 14箱 米子市 122箱 三朝町 9箱 伯耆町 14箱 倉吉市 58箱 湯梨浜町 17箱 日南町 7箱 境港市 37箱 琴浦町 22箱 日野町 6箱 岩美町 15箱 北栄町 13箱 江府町 5箱 若桜町 5箱 日吉津村 4箱 智頭町 11箱 大山町 20箱 <合計 554箱>
第13クール	8/30～の週 9/6～の週	24箱	鳥取市 11箱 倉吉市 1箱 米子市 11箱 境港市 1箱
第14クール	9/13～の週 9/20～の週	24箱(予定)	各市町村の状況に応じて、県が調整をして配分
第15クール	9/27～の週 10/4～の週	24箱(予定)	各市町村の状況に応じて、県が調整をして配分

(2) 接種の状況(8/16現在)

年代	人口	接種回数	うち1回目 (接種率)	うち2回目 (接種率)
全年代	561,175人	521,498回	289,252回 (51.54%)	232,246回 (41.39%)
65歳以上高齢者	176,788人	310,191回	157,380回 (89.02%)	152,811回 (86.44%)
65歳未満	384,387人	211,307回	131,872回 (34.31%)	79,435回 (20.67%)

※人口は令和2年住民基本台帳年齢階級別人口(総務省)のデータを使用

3 県が設置する臨時接種会場

市町村で行われている高齢者等に対するワクチン接種を後押しするため、武田/モデルナ社製ワクチンを活用し県内に集団接種方式での臨時接種会場を設置した。

(1) 概要

会場	東部：鳥取県立中央病院 多目的ホール 西部：鳥取県西部総合事務所 講堂
日程	東部 6/20(日)～7/31(土)計8回 西部 6/19(土)～7/31(土)計8回
接種対象者数	1会場1日あたり200人程度
接種対象者	鳥取市及び米子市に住民票のある65歳以上の高齢者
キャンセル等対応	保育士等の接種に充てるなど、両市と協議して対応

(2) 接種実績

会場	接種回数					
	1回目	内訳		2回目	内訳	
東 部	794 回	高齢者	576 人	783 回	高齢者	572 人
		保育士等	218 人		保育士等	211 人
西 部	800 回	高齢者	256 人	792 回	高齢者	255 人
		保育士等	544 人		保育士等	537 人

※体調不良などにより2回目の接種を受けることができなかった者については、職域接種団体と連携して接種機会を提供するよう調整中

4 職域・大学等における接種

ワクチン接種に関する市町村の負担を軽減し、加速化を図っていくため、企業や大学等において職域（学校を含む）単位で武田/モデルナ社製ワクチンの接種を開始することが可能とされ、県内でも6月21日から職域接種を開始した。

7月までに承認された団体では順調に接種が進んでいる。8月に入り新たに10団体が承認され、順次接種を開始する予定。残りの団体についても、8月中に承認される見込み。

(1) 申請・承認状況（8/16現在）

対象人数		接種状況	
		1回目	2回目
7月承認分 (17団体)	33,100人	26,205人	11,048人
8月既承認分 (10団体)	22,500人	—	—
今後承認見込分 (10団体)	20,900人	—	—
合計	76,500人	26,205人	11,048人

5 ワクチン接種の促進に向けた取組

(1) 市町村間の連携

- ① ワクチンに余剰が生じそうな市町村が他市町村の接種希望者の予約を受付
- ② ワクチンの余剰が生じた市町村から不足する市町村へ県が仲介し融通調整

(2) 鳥取型職域接種推進プロジェクト

空きの生じた職域接種会場に市町村等と連携し、接種を希望する企業等を紹介したり、一般県民の予約を受け付けるなどして、接種を促進

(3) 情報提供の促進

特に若者世代への影響力のある方を活用した動画配信やSNS等インターネット媒体を活用した情報発信などにより、誤情報に惑わされず正しい情報によりワクチン接種を検討いただくよう情報を提供する

(4) アストラゼネカ社ワクチン接種センターの設置

- ① 接種対象 アレルギー等により、ファイザー社やモデルナ社のワクチンを接種できない方、海外でアストラゼネカ社ワクチンを1回接種済みの方、その他接種を希望する40歳以上の方
- ② 接種会場 鳥取県庁 西町分庁舎
- ③ 接種開始時期 9月中旬で調整中

6 副反応疑い報告について

区分	鳥取県(8月15日現在)		全国(7月25日現在)	
	ファイザー社製	モデルナ社製	ファイザー社製	モデルナ社製
ワクチンの種類	ファイザー社製	モデルナ社製	ファイザー社製	モデルナ社製
推定接種者数(回分)	494,202回	19,506回	74,137,348回	3,589,581回
副反応疑い件数	41件(0.008%)	2件(0.010%)	19,202件(0.026%)	903件(0.025%)
うち死亡報告数	8件(0.002%)	0件(0.000%)	665件(0.001%)	5件(0.000%)
うちアナフィラキシー報告数	8件(0.002%)	0件(0.000%)	1,992件(0.003%)	103件(0.003%)